

12. 職員研修

新採用者オリエンテーション（全職員4月1日～3日、看護部～7日）

令和2年度の新規採用者を対象に、別表のスケジュールでオリエンテーションを兼ねた職員研修を行った。例年は関連する3病院合同でのプログラムもあったが、コロナ感染症の状況を鑑み、本年度は当院単独で行うこととなった。本年度の新たな試みとして、新規採用研修医に各部署をゲーム形式で回ってもらおう企画を行い、比較的好評であった。

職員研修委員会主催の研修

職員全体を対象とした研修／講演などについては別表に記す。

コロナ感染症のため、外部講師を招いて、集団でおこなう形式の研修会はほとんどおこなうことができなかった。感染が比較的落ち着いていた時期に、BLS研修、職員倫理講演会、虐待に関する研修会を行った。

看護部では、別表のような看護研修を、年間を通して行った。

接遇対策検討会の活動

5グループに分かれ、それぞれのテーマにつき1年を通じて活動を行った。アンケート調査、接遇通信発行、部署ラウンドなどの活動を行った。歩きスマホ禁止のポスターを作製し、各所に掲示を行った。本年はコロナ感染のため、例年参加者を送っていたウィル愛知での接遇研修は中止となった。来年度以降、検討会の在り方について、あらためて検討していくこととなった。

接遇対策検討会年間活動： 定例会 第3水曜日 16:00～17:00 小会議室			
日 程	内 容		グループ活動
5月20日	自己紹介	昨年度活動状況 今年度の活動計画詳細	
6月17日	接遇推進活動	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	1グループ： 電話対応
7月15日	接遇推進活動	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	
9月16日	接遇推進活動	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	2グループ： 身だしなみ
10月21日	接遇推進活動	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	
11月18日	接遇推進活動	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	3グループ： あいさつ
12月16日	接遇推進活動	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	
1月20日	接遇推進活動	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	4グループ： 投書
2月17日	接遇推進活動	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	
3月17日	グループ活動報告、次年度への課題	グループ活動、投書の報告、連絡事項の確認	5グループ： 啓発

月日 (曜日)	時間	項目	場所	担当者	対象				
					診療部 (JNP等)	看護部	看護助手	コメディカル	その他
第3日目	8:30	各部署で出勤簿の捺印と挨拶							
	8:40	①BLS・AED (8:40~10:10) Aチーム:救命・東4・心血・東6・東7・東8・東9・中3 研修医	スナックラック 室	診療看護師 (JNP) 各病棟看護師 (タスク)	○ 初期研修医 (BLSのみ)	○		○ (BLSのみ希望部署)	○ (BLSのみ事務部など希望部署)
	~	②血糖測定とインスリン療法について (10:20~11:50) Aチーム:救命・東4・心血・東6・東7・東8・東9・中3	第4会議室	糖尿病看護認定看護師					
		③現任教育プログラム (11:50~12:20)		教育担当師長					
4月3日 (金)		①看護記録の書き方 (8:40~9:40)	第4会議室	教育担当副看護師長					
		②電子カルテ操作練習 (9:50~12:20)	各部署	各部署担当者			※2	※2	
	12:20	Bチーム:西5・西6・西7・西9・手術室 昼食		ゴミは持ち帰る					
	13:20	①BLS・AED (13:20~14:50) Bチーム:西5・西6・西7・西9・手術室 コメディカル	スナックラック 室	診療看護師 (JNP) 各病棟看護師 (タスク)	○ コメディカル (BLSのみ)	○		○ (BLSのみ希望部署)	○ (BLSのみ事務部など希望部署)
	~	②血糖測定とインスリン療法について (15:00~16:30) Bチーム:西5・西6・西7・西9・手術室	第4会議室	糖尿病看護認定看護師 各部署担当者 教育担当師長					
		③現任教育プログラム (16:30~17:00)		教育担当師長					
		①看護記録の書き方 (13:20~14:20)	第4会議室	教育担当副看護師長					
		②電子カルテ操作練習 (14:30~17:00)	各部署	各部署担当者					
	17:00	Aチーム:救命・東4・心血・東6・東7・東8・東9・中3							
		*健康診断 (14:00~16:30) 採血・心電図・胸部レントゲン ★ただし、心電図は15時以降			○ ※1		○ ※1	○ ※1	○ ※1
4月7日 (火)	12:30 ~ 14:00	輸液ポンプシリンジポンプの使用方法	第5会議室	臨床工学士 教育担当師長 教育担当副看護師長	○ 初期研修医				

◆新採用医師について

- ・ 1日目PM医療安全、感染管理について、2日目3病院合同オリエンテーションには参加していただけるよう、各診療部で調整をしてください。
- ・ 2日目の臨床研究、電子カルテの運用、地域連携について、災害対策についてはオリエンテーションにできるだけ参加していただけるようにご配慮ください。

◆後期研修医について

- ・ 当院で初期研修を行った後期研修医に関しては、個別に参加が必要なプログラムとスケジュールをアナウンスします。各診療部で調整をしてください。

◆コメディカル、事務部の新採用者について

- ・ 1日目、2日目の全職種対象のオリエンテーションにはご参加いただけるよう各部署で調整をお願いします。
- ・ 3日目のBLSの演習にも参加可能です。グループ分けを行いますので、あらかじめ教育研修係長(看護部教育専任)までご連絡ください (PHS 6325)

※1 健康診断について

- ・ **看護師以外の職種の方は、4月3日(金)午後2時から健康診断を行います。※心電図は午後3時以降**
- 各部署で調整をお願いいたします。看護助手も4月3日になります。
- ・ 転勤の方、及び当院で初期研修を行った後期研修医は4月には行いません。
- ・ **看護師は4月7日(火)**に行います。

※2 BLS・AED研修について

- ・ 急性期病院という機能も考え、看護部で行う3日目のBLS・AED演習にはリハビリ、薬剤部、検査科、放射線科、栄養、ME、事務部の新採用者も参加が可能なため、希望部署は教育研修部 教育研修係長(教育担当師長)・副師長(6325.6326)まで3月中にご連絡ください。

※3 後期研修医のオリエンテーションの参加について

- ・ 当院で初期研修を修了した専修医は、初期研修採用時に参加済みのため、参加が不要なプログラムです。他施設で初期研修を行った専修医は、できるだけ参加できるように部署で調整をお願いします。

<持ち物>

- ◆2、3日目のオリエンテーションの際は1日目に配布した職員手帳を持参してください。

職員研修：全職員対象

研修名	実施日	研修参加部署	参加人数
院内BLS研修 17:30～19:00	R2年12月22日	看護師、リハビリ、薬剤師、検査技師、放射線技師、事務	16名
倫理講演会 「臨床現場における意思決定支援」 講師：東名古屋病院長 奥田 聡医師 17:30～18:30	R2年11月17日	理学療法士、臨床検査技師、薬剤師、研修医、看護師	72名
職員研修 「子どもの虐待防止のためなぜ連携が必要か」 講師：CAPNA 小久保 裕美先生 17:30～18:30	R3年1月14日	医師、研修医、JNP、看護師、放射線技師、事務、医学生など	31名

令和2年度 現任教育研修 受講者数

研修名	研修機関名	受講対象者	月 日	時間	研修目的	研修内容	研修評価	受講者数	延べ人数
新採用者オリエンテーション	名古屋医療センター	新採用者看護師	4月1～7日	5日間	当センターの自覚、期待感	BLSマターを身に着け、個人情報保護、感染管理、医療安全、管理の視点教育	アンケート	新採用看護師70名 4月12日の内医師43名、研修医34名、リハビリ2名、臨床工学1名薬剤師1名放射線技師2名、検査技師3名、栄養士2名、事務部2名	132
フィジカルアセスメントⅠ	名古屋医療センター	新人看護師	6月4、5日	1時間	安全な看護を実施するために必要なフィジカルアセスメントを学ぶ	基礎レベル評価、呼吸の観察、自律の観察	レポート及びアンケート	各28名、28名	56
フィジカルアセスメントⅡ	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	6月11、12日	1時間	安全な看護を実施するために必要なフィジカルアセスメントを学ぶ	フィジカルアセスメントに必要な心電図・SPO2モニターのない「使いか」事例でのフィジカルアセスメント・SBAR報告	レポート及びアンケート	各24名、23名	47
フィジカルアセスメントⅢ	名古屋医療センター	レベルⅢ以上	6月18、19日	1時間	安全な看護を実施するために必要なフィジカルアセスメントを学ぶ	チームビルディング 事例でのフィジカルアセスメント看護ケアの提案SBAR報告	レポート及びアンケート	各18名、19名	37
人工呼吸ケアⅠ	名古屋医療センター	新人看護師	10月1、2日	1時間		講義 演習 人工呼吸器の基礎、安全な看護実践 人工呼吸器回帰チェック 人工呼吸器モード基礎 気管チューブ固定・閉鎖式吸引・カフ圧測定	アンケート	各26名、26名	54
人工呼吸ケアⅡ	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	7月9、10日	1時間	人工呼吸管理やケアについての技術を習得し、看護の質向上につなげる	講義 演習 トラブルシューティングの基礎について、換気におけるアラームの種類と対応、患者観察とトラブル対応(DOPE)	事後課題及びアンケート	各26名、24名	50
人工呼吸ケアⅢ	名古屋医療センター	レベルⅢ以上	11月20日	1時間		講義 演習 KVT 人工呼吸器離脱	事後課題及びアンケート	29名	29
看護倫理Ⅰ	名古屋医療センター	新人看護師	1月7、8日	1時間		講義 看護者の倫理観、倫理原則の解説、日常ケア場面における倫理問題を具体的に解説する。ロールプレイなどのような態度、言葉、姿勢で行うと倫理が「ケア」を語るの、患者さん尊重するとは	レポート及びアンケート	各30名、24名	54
看護倫理Ⅱ	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	11月13日	1時間	高い倫理観に基づいた質の高い看護の提供を行うために看護師としての倫理的態度を養う	講義 臨床場面における倫理問題、倫理に関連する用語の正確な理解倫理原則、原則論を用いた倫理問題検討、グループワーク 講義資料にある「倫理原則」を参照し、どの倫理原則が対立しているか考える。	レポート及びアンケート	32名	32
看護倫理Ⅳ	名古屋医療センター	レベルⅣ以上	10月23日	1時間		講義 倫理原則復習、グループワーク、登場人物の考え・感情・認識を倫理原則に反映させて討議を進め、模範話し書き込む。	レポート及びアンケート	28名	28
チームワークⅠ	名古屋医療センター	新人看護師	7月2、3日	1時間		演習 多職種チームコミュニケーション、グループワーク 多職種事例での対応について検討、演習 多職種連携	レポート及びアンケート	各28名、26名	54
チームワークⅡ	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	10月9日	1時間	メンバーシップ・リーダーシップを習得し多職種と協働する	講義 ①自分のコミュニケーションの傾向を知る ②自分のコミュニケーションの傾向を知る ③メンバーシップの重要性、グループワーク 講義資料にあるDESC法③DESC法を使ってみよう！グループワーク、ロールプレイ、事例検討	レポート及びアンケート	36名	36
チームワークⅣ	名古屋医療センター	レベルⅢ以上	7月31日	1時間		講義 ①リーダーシップとは？②ロールプレイ、グループワーク、③臨床現場での実践の振り返り	レポート及びアンケート	24名	24
急変コースⅡ	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	9月10、11日	1時間	患者急変時にそれぞれの立場で救命措置を的確に実施することができる	講義 ①急変した時のBLSの流れ、連携準備 ②SBARを用いた報告3流のアルゴリズム4緊急時の中身や使い分けについて5評価ポイントについて演習 BLS、挿管介助、コードブルー、RRTIについて	学習報告及びアンケート	各27名、25名	52
育成役割Ⅱ	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	①5月14、15日 ②12月10、11日	2時間		①講義 プリセプターとは、グループワーク、プリセプターとしての自己の課題の発見 ②グループワーク 新人看護師の指導ができること、講義、実地指導者に成長していくために	レポート及びアンケート	①各19名、25名 ②各19名、25名	88
育成役割Ⅲ(スタッフ)	名古屋医療センター	レベルⅢ以上	①5月21、22日 ②10月16日	2時間	共に学び合う姿勢を身につける	①実地指導者の役割について講義 ②グループワーク、実地指導者としての関わりについて、個人ごと、効果的だった指導の経験、解決策と新たな自己の課題	レポート及びアンケート	①各15名、16名 ②31名	62
育成役割Ⅲ(学生)	名古屋医療センター	レベルⅢ以上	①7月17日 ②9月18日	2時間		③臨床実習の目的・実習指導者の役割・実習指導者作成の意義、実地実習受け入れの事前準備・実習指導者の構成要素 ④実習指導計画の立案の実践・進捗と日報・評価	日報の作成及びアンケート	①各21名 ②各16名	38
育成役割Ⅳ	名古屋医療センター	レベルⅣ以上	①5月28、29日 ②11月27日	2時間		⑤グループワーク 自己啓発の課題の共有、自己の行動の振り返り、講義、いざとならぬときの教育方法のグループワーク、情報整理を整理し、課題抽出と改善に向けたアイデア提案	レポート及びアンケート	①各17名、9名 ②24名	50
923									
政策医療コース研修									
がん看護	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	9/2-10/17-11/4-12/2-12/6	各日1時間	がんの理解に必要な知識・基礎となるがんの発生と治療の基礎について学ぶ	がん看護実践 当センターにおける患者・家族の支援が中心の発生と治療の基礎となるがんの発生と治療の基礎について学ぶ	アンケート+レポート	全5回 (順に27名、27名、28名、26名、28名)	136
救急看護	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	9/8-10/13-11/10-12/8-1/12	各日1時間	救急医療の基礎知識・技術を体系的に学ぶことにより、緊急時の対応に活かすことができる	シミュレーションの基本的な対応、急変に気づくためのフィジカルアセスメント、急変時シミュレーション、急性期のエンパワメント	アンケート	全5回 (順に25名、18名、23名、24名、22名)	113
看護看護	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	9/28-10/19-11/18-12/21-1/18	各日1時間	適切な看護実践を実現するために必要な知識・技術を体系的に学ぶことにより、看護実践に活かすことができる	当院の看護の傾向・課題の抽出・生体機能評価とは 患者さんとの関わり、講義、いざとならぬときの教育方法のグループワーク、情報整理を整理し、課題抽出と改善に向けたアイデア提案	アンケート	全5回 (順に20名、20名、19名、19名、19名)	97
慢性看護	名古屋医療センター	レベルⅡ以上	9/28-10/20-11/17-12/15-1/19	各日1時間	慢性疾患を抱えて生活する患者の、身体的・心理的・社会的な特徴を学び、それに応じた看護技術を養う。	慢性疾患看護セルフマネジメントについて、心不全の病態と病態管理の基礎知識と看護、HIV/AIDSの基礎知識と看護実践、慢性看護	アンケート	全5回 (順に17名、16名、16名、16名、16名)	81
静脈注射院内認定看護師育成研修1日コース	名古屋医療センター	今まで未受講者	8/27-9/3	1日	安全な静脈注射ができる看護師の育成	静脈注射の実施に関する指針について講義	テスト、アンケート	各12名、3名	15
静脈注射院内認定看護師育成研修新入コース	名古屋医療センター	新採用者	①8/27,28 ②9/3,4	2日	安全な静脈注射ができる看護師の育成	静脈注射の実施に関する指針について講義	テスト、アンケート	62名	62
静脈注射院内認定看護師育成研修造形コース	名古屋医療センター	造形科関係者、造形科関係者、放射線技師、造形科関係者以上で静脈注射院内認定看護師育成研修(レベル2)を終了した看護師	12月17日	1時間	安全に造形剤を使用するために必要な知識技術を深め、重篤な副作用が出現した場合など緊急時にチームで対応できる	静脈注射の実施に関する指針について講義、及びレベル認定のための演習	受講にて評価	看護師24名、放射線科2名、研修医11名	35
合計									2385

認定者数

0